

Topics

鬼北町観光親善大使「夢²大使」決定



町内外で開催される鬼北町の観光振興や産業振興に関わるイベントおよび公的行事において、鬼北町のPRのお手伝いをしていただくことを目的とした、観光親善大使「鬼北町夢²大使(ゆめゆめたいし)」を募集いたしました。

今回で3代目となるこの夢²大使。選考の結果、鬼北町在住の池田敦子さん=奈良=と善家彩華さん=清延=に、1年間観光親善大使として活動していただくことになりました。

2人には今後、町内外で開催される各種イベントなどで鬼北町の魅力をPRしていただきます。

写真左：池田敦子さん・右：善家彩華さん

information

徘徊(はいかい)高齢者を見守るまちづくりにご協力ください

最近、町内に住む認知症高齢者の方が、徘徊中に保護されるということが何件かありました。

このような方をいち早く発見し安全に保護するためには、地域の方による支え合いが必要です。

【徘徊とは…】

認知症の症状の一つで、本人は何か理由があって出掛けたにも関わらず、途中で目的が分からなくなったり、自分がどこにいるのか、家がどこなのか分からなくなり、帰れなくなってしまふことがあります。

周囲からは目的なく歩いているように見えても、本人は不安な思いを抱えているかもしれません。

道に迷っている間に、体力の消耗・脱水による衰弱、転倒による骨折・交通事故など、時には生命に関わる危険もあるのです。

徘徊している人を見つけたら…

徘徊していると思われる方は…

- 落ち着きなくうろろしている
- 季節外れの服装をしている
- ちぐはぐに靴をはいている

徘徊者の気持ち

- 自分の居場所を求めて不安を感じている
- 長時間歩いて心身ともに疲れている



可能な範囲でご協力ください

- 優しく声かけしてください
「どうしましたか？」
「どちらまで行かれるのですか？」など
- 長時間歩いてのどが渇いているかもしれないので、飲み物を勧めてください
- 連絡先を書いたものを身に付けていないか確認してみてください

身元が分かった場合

自宅まで送り届けるか、
家族に連絡して
迎えに来てもらいましょう

身元が分からない場合

平日⇒役場に連絡
夜間・休日⇒警察に連絡
(鬼北交番 45-1144)

◆お問い合わせ

役場 保健福祉課 地域包括支援センター 内線3122